

臨床研究に関する情報

北海道大学病院では、株式会社バスクリンから情報の提供を受け以下の臨床研究を実施しております。この研究は、過去に株式会社バスクリンで実施された入浴実験「入浴の効果に関する検討」に参加された方の情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和 3 年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第 1 号、令和 5 年 3 月 27 日一部改正）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

[研究課題名] AI を用いた入浴後の体温予測-入浴療法の効果推定及びリスク評価-

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院・病院長 渥美 達也

[研究責任者名・所属] 唐 明輝・北海道大学大学院医学研究院 画像診断学教室
(兼) 北海道大学病院 医療 AI 研究開発センター
画像診断支援 AI 開発室センター

[既存情報の提供のみを行う機関・責任者名]

株式会社バスクリン 製品開発部 有用性評価グループ長 奥川 洋司

[研究の目的] AI を用いて入浴療法における入浴後の体温を予測することを目指し、体温に経時的に影響を与える主要因子を特定すること。

[研究の方法]

研究対象となる方： 1991 年 1 月 1 日～2017 年 12 月 31 日の間に株式会社バスクリンにて入浴実験「入浴の効果に関する検討」に参加した方を対象とします。

利用する情報： 下記の情報は、データ提供に関する契約を締結した上で株式会社バスクリンより電子的配信にて提供を受けます。

- ① 研究対象者基本情報：年齢、性別、身長、体重、血圧
- ② 入浴条件：水温、入浴法（全身/半身）、入浴時間、室温、湿度、入浴剤の使用の有無、入浴剤の成分、入浴剤の PH（水素イオン指数：水溶液の酸性やアルカリ性の度合いを表す単位）
- ③ 体温：深部体温及び左手の非接皮表温、右手の皮膚温、前額部の皮膚温、足甲部温、内関点温、腹部温
- ④ 皮膚状態：皮膚の PH、経表皮水分蒸散量、角質水分量
- ⑤ 血行動態：血流量、TP-KS（動脈の弾力性を示す値）、血液成分を反映する指標（SVI, CII,BSA）

[研究実施期間] 実施許可日（情報の利用開始：2025 年 3 月下旬ごろ）～2027 年 03 月 31 日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の参加者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。研究に利用す

る参加者さんの情報に関しては、お名前、住所など、参加者さん個人を特定できる情報は北海道大学病院では入手しません。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も参加者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

＊上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は、速やかにご連絡ください。情報の利用を停止するなど、対象となる参加者さん等の求めに応じて、適切に対応いたします。

[北海道大学病院の連絡先・相談窓口]

札幌市北区北 15 条西 7 丁目 東南棟 1 階 ES1・106-2

北海道大学大学院医学研究院 放射線診断科学分野 画像診断学教室 唐 明輝

電話 011-706-7779

[株式会社バスクリンの連絡先・相談窓口]

株式会社バスクリン製品開発部 有用性評価グループ長 奥川 洋司

茨城県つくば市東新井 29-9

電話 029-861-0175